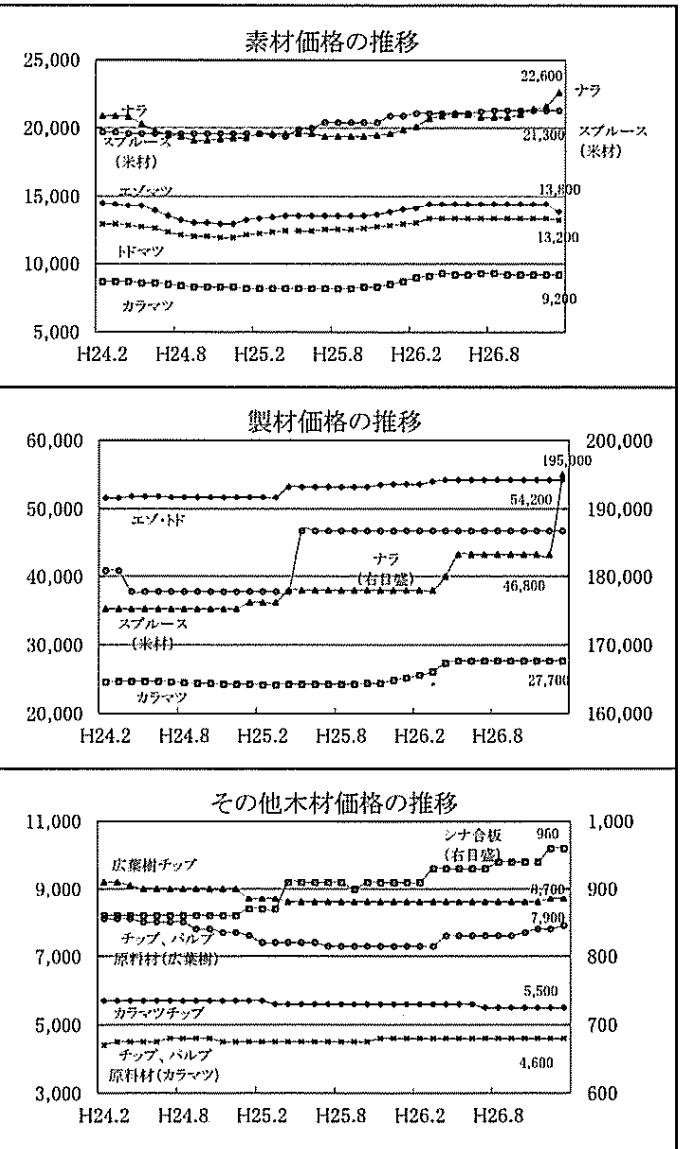


道内の木材市況概況(平成27年1月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差	市況の動向
素材	エゾマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,800	△ 600	(道産材) ・エゾ・トド原木は、冬山造材により出材が徐々に増え、全道的に在庫に不足感なし。市況は弱保合。 ・カラマツ原木は、各工場とも入荷が順調だが、一部地域で不足感のある工場も。市況は保合。 ・広葉樹原木は、出材が低調で、不足感から値上がり傾向。市況は強含み。 (外国産材) ・米材丸太の12月の輸入量は0千m ³ (前月7千m ³ ・前年同月4千m ³)。12月末港頭在荷量は0千m ³ (前月比0%・前年同月比0%)。
	トドマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,200	△ 100	
	カラマツ	径14~18cm 長3.65m 品等込	工場着	9,200	0	
	ナラ	径30~38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	22,600	1,000	
	スプルース(米材)	径30cm上 長込 品等込	港頭オントラ	21,300	0	
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	54,200	0	(道産材) ・エゾ・トド製材は、荷動き低調だが、例年に比べると順調に推移している状態。市況は保合。 ・カラマツ製材は、梱包材・パレット材の荷動きが依然として堅調で、受注残は4週間強。市況は保合。 (住宅着工戸数) ・11月の新設住宅着工戸数は前年同月比77%。 (外国産材) ・米材製材の12月の輸入量は0千m ³ で前月比0%、前年同月比0%。12月末港頭在荷量0千m ³ で前月比0%・前年同月比0%。
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	27,700	0	
	ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	195,000	11,800	
	スプルース(米材)	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 品等込	港頭オントラ	46,800	0	
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	960	0	・市況は保合
チップ、パルプ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	4,600	0	・チップ・パルプ原料材は、カラマツが保合、広葉樹が強保合。 ・チップは、保合。
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	7,900	100	
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	5,500	0	
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	8,700	0	



注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。
 注2 価格欄の「-」は、当該調査月に当該調査品目の取引がなかったことを示す。
 注3 外国産材の輸入動向数量関係は、北海道木材輸入懇話会資料による。